

水曜会

第 68 号

令和 8 (2026) 年 1 月 発行

発行者 福山市議会 水曜会
住 所 〒720-8501
福山市東桜町3番5号
電 話 084-928-1123
F A X 084-920-1104



ばらのまち福山

12月定例市議会

12月議会は11月26日開会し、会期を2日間延長して12月19日まで24日間開かれました。上程された補正予算案15件、議案26件は審議の結果全て可決されました。また、請願1件は不採択となりました。

補正予算（一次分）
物価高騰対策や
クラゲ館移設への対応

補正予算（一次分）では、

学校や保育所、福祉施設等への高騰する給食材料費の補助や漁業者等への燃油価格高騰対策、万博のレガシーでもあるクラゲ館の移設に向けた公園の配置検討のための経費など。

また、障害福祉サービス利用者増に対応するための



福山市議会 水曜会

補正予算の内訳

一般会計補正予算（一次）	【63億2,979万円】
【内訳】	
1. 原油価格・物価高騰対策	1億7,430万円
学校・保育所・福祉施設等の食材料費を補助施設園芸・漁業用燃油価格高騰対策への補助	
2. こども未来館プロジェクトの推進	495万円
クラゲ館移設に伴う公園の配置等に関する計画検討	
3. ばらのまちづくりの推進	1,560万円
ばら公園・中央公園等への大会記念ばらの植栽	
4. 地域資源の活用	315万円
地域資源を活かした新たなビジネスの立ち上げの費用補助	
5. 事業費の整理に伴うもの	30億2,097万円
障害福祉サービスの利用者増への対応等	
6. 制度上補正を必要とするもの	30億9,817万円
財政調整基金積立金	23億8,000万円
国庫負担金等返還金	7億1,817万円
7. 寄付金対応	299万円
健康増進啓発用物品等購入費・ふくやま書道美術館事業費ほか	
8. その他	966万円
下水道事業会計負担金や地域集会所建設費補助など	
一般会計補正予算（二次）	【2億9,987万円】
【内訳】	
1. かき養殖事業者への支援	500万円
かき種苗購入費の補助、経営資金借入金への利子補給など	
2. 人件費分	2億9,487万円
人事院勧告等及び人事異動等に伴うもの	2億3,742万円
消防組合負担金、特別会計繰出金など	5,745万円
一般会計補正予算（三次）	【50億 464万円】
【内訳】	
1. 子育て応援手当給付事業費	15億 800万円
物価高騰の影響を強く受ける子育て世帯に応援手当を給付	
2. 市民生活応援給付事業費	30億1,789万円
全市民に5,000円分の商品券を給付する（その他加算あり）	
3. グリーンな企業賃上げ環境整備支援事業費	3億4,200万円
中小事業者の生産性向上等に資する設備等の導入経費を補助	
4. 応援金の給付	1億3,675万円
福祉事業所や私立保育所・幼稚園等への応援金の給付	
特別・企業会計補正予算（一次）	【4億3,552万円】
特別・企業会計補正予算（二次）	【2億4,875万円】

事業費や繰越金に対応した財政調整基金積立金も計上されています。

補正予算（二次分）
かき養殖事業者への支援
や人件費の調整等

かきの大量死に伴う養殖事業者への支援策として種苗購入費の補助や経営資金

補正予算（三次分）

市民全員に商品券
5000円分を給付

借入金への利子補給に500万円のほか、人事院勧告や人事異動等に伴う人件費の調整が主なものです。

12月17日に上程された一

般会計補正予算（三次分）

では、国の補正予算成立を受け、福山市民全員に「商品券」を給付するほか、住民税非課税世帯と均等割のみ課税世帯に対し1人5000円分を加算するため、30億円余りが計上されています。

また、子育て応援事業として、昨年9月末時点の児童手当支給対象児童及び昨

年10月1日から本年3月31日までに出生した児童を養育する父母等に対し、児童一人当たり2万円が給付されます。いずれも2月末頃からの支給になります。

【市民生活応援給付事業】

- ※ 対象者 本市の住民基本台帳（令和8年1月1日）に記録されている者
- ※ 給付額 市民1人当たり5,000円分の商品券
住民税非課税世帯又は住民税均等割のみ課税世帯に属する者には、1人当たり5,000円分を加算

【子育て応援手当給付事業】

- ※ 対象者 児童手当支給対象児童（令和7年9月30日）を養育する父母等
令和7年10月1日～令和8年3月31日に出生した児童を養育する父母等
- ※ 給付額 児童1人当たり2万円

7人が一般質問

12月議会での水曜会の一一般質問では7人が登壇し、市長を質しました。

質問者は左記の通りです。（発言順）

○ 大田祐介

リサイクル工場の復旧方針について

○ 喜田紘平

子ども医療費助成制度の拡充について

○ 木村素子

人口減少対策について

○ 平川富章

介護人材の確保について

○ 加藤陽一郎

学校体育施設の地域利用

について

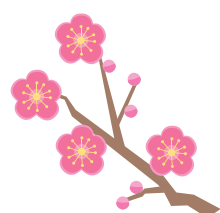
○ 橘高行格

新たな産業用地の創出について

○ 千葉真一

手ぶら登園について
質問の一部は、2月1日発行の「福山市議会だより」に掲載されます。

また、市議会HPで動画も視聴できます。



早川よしゆき 市政報告

第 67 号

新年あけまして
おめでとう
ございます
旧年中はいろいろ
お世話になりました
本年もよろしく
お願いします

2026年度
(令和8年度)
予算編成方針

基本的な考え方

昨年は本市において5月に世界バラ会議福山大会を開催し、世界から高い評価を得ることができ、誇るべき一年であったと思います。多くの課題が山積しますが、希望にあふれる福山の発展のために、皆様のご協力とご理解をいただく中、精進してまいります。



地域の担い手が減少する中、市民が安心・安全で快

未婚化・晩婚化を背景にネウボラセンターを本格的に稼働させ、子育て世帯の期待にこたえる。

現在、福山市を取り巻く行政上の課題の原点は「人口減少」への対応と「東京一極集中」の是正です。本市においては、出生数が、この10年間で3割以上減少し、若者層の転出超過が顕著になっています。次期「福山みらい創造ビジョン」がスタートします。若者が未来に夢を馳せることができるよう、あらゆる課題に挑戦していく。特に、

適に暮らせるために「(仮称)まちづくりネット」を中心に地域の拠点づくりや災害への備え、外国人との共生などにも取り組む。

地域経済の更なる活性化や福山駅前広場の再整備、教育環境の充実などにも努める。

また、当面の課題である物価高にスピード感をもって対応する。

そして、新ビジョンに掲げる諸施策について重点的に取り組んでいく。

また、生成AIなどデジタル技術を積極的に活用し、広域連携をさらに推進する。

中長期の財政見通し

都市基盤づくりに積極的に取り組んできた結果、財源としての市債発行額が増加しており、後年度の公債費負担増が見込まれる。今後の公債費等の見通しでは2029年度(令和11年度)に市債残高が2040年度(令和22年度)に公債費がピークになる見込みである。引き続き、事業の選択と重点化により必要な施策を確実に実施する中で、

総合的な財源確保策や中長期的な公債費対策にも取り組むことで、持続可能な財政運営を行っていきます。

地元の課題

昨年の12月7日に加茂町の栗根西集会所において「栗根米を食する会」が行われました。私は地元の依頼を受け、参加させてもらいました。

新米の「栗根米」を食した後、環境部長をはじめ上下水道局の幹部数名等同席される中、有機フッ素化合物(PFAS)について、排出源の調査ができるのではないかと、との質問があり、本市の場合、周辺の飲用井戸水で暫定目標値の超過がなかったため「現時点では、排出源特定のための調査は必要ない」との国の見解を得ていますと答弁さ

これから、旧福山市体育館(草戸町)周辺は
このように変貌・発展します

—— 新しい市民の交流の拠点です ——



れた。

理事者とは幾度も議論をしておりますが、地元の皆様の安心・安全・健康に直結する重要な問題ですので、今後も注視してまいります。

早川佳行の
主な役職

72才

福山市議会議員 八期目

水曜会会長

議会運営委員会委員長

議会報告会運営委員会委員長

建設水道委員会委員

地方創生調査特別委員会委員

福山市土地開発公社 監事

福山市奨学金審議会 会長

ふくやま美術館及び

運営委員会委員

発行者

福山市議会 水曜会
市議会議員 早川 佳行

住所 福山市加茂町下加茂1901
電話 (084)972-3195
事務所 福山市加茂町上加茂265
電話 (084)972-8999
FAX (084)972-2093
E-mail y.hayakawa@hayakawa-mokuzai.co.jp